

ステークホルダーの皆さまへ

■ COOメッセージ

ステークホルダーの皆さまへ COOメッセージ



## 求められる技術が 高度になるほど 事業拡大の チャンス

# Expanding our Competitive Strengths to Maximize Growth Opportunities

2015年6月に代表取締役副社長・COOに就任いたしました河合です。株主さまをはじめ、すべてのステークホルダーの皆さまには、日頃からのご支援とご愛顧を賜り、深く感謝を申し上げます。

社会は、従来からのパソコンやモバイル端末に加え、あらゆるモノがインターネットにつながる、いわゆるIoT (Internet of Things) を近未来に迎

えようとしています。米通信機器メーカーのシステムズによると、インターネットで接続される機器は、2014年の145億台に対し2020年には500億台に達すると予測され、これにより世界のIPトラフィック(ネットワーク上で送受信されるデータ)量は2013年から2018年まで年率平均21%で成長すると言われています。こうした新時代到来の一翼を担うのが、まさに半導体の技術革

▶ 東京エレクトロンの強みを最大にする新執行体制で、ワールドクラスの製品競争力と収益性を追求していくことで、さらなる企業価値向上を目指します。

新であり、それを支える製造装置の先端技術です。

そして今、半導体業界はかつてないほど重要な技術の変換点を迎えています。半導体は微細化を繰り返すことで、今日まで発展してきました。一方で、微細化が進むにつれて、従来の技術では解決できないさまざまな課題に直面しています。このような状況を打破するために、3D NANDフラッシュメモリやFinFETをはじめとするデバイスの3次元化や、新しい半導体材料の採用、既存の露光技術をベースにエッチングや成膜技術を駆使し微細パターンを形成するマルチパターンング技術などの革新的な技術が生まれています。当社は、こうした新しい技術に対応した製品開発により、2015年3月期は、すべての製品分野においてマーケットシェア向上を達成しました。技術の変換点が事業拡大の最大のチャンスと捉えています。

今後は、新組織体制のもと主力の半導体製造装置およびフラットパネルディスプレイ製造装置事業に注力し、一層の製品競争力の強化を推し進めていきます。まず、リージョン、アカウント制を強力に推進し、従来以上にお客さまのご要望に対して、高次元のソリューションを迅速に提供できる組織体制を構築します。また、求められる技術が高度になるにつれて、各製品を横断するプロセスの

コントロールがますます重要となってきますが、当社は多種多様な製品を保有する強みを活かし、より付加価値の高い製品の開発に取り組みます。さらには、成長が見込まれる分野にリソースを集中させ、開発の効率を高めることで、製品戦略を加速してまいります。

半導体製造装置およびフラットパネルディスプレイ製造装置市場におけるリーディングカンパニーとして、夢のある未来社会の発展に貢献することで、さらなる企業価値向上を果たしていきたいと考えています。真のグローバルカンパニーになるべく、ワールドクラスの収益性と製品競争力を一貫専心追求していく所存ですので、今後とも皆さまの一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2015年6月

代表取締役副社長・COO  
河合 利樹